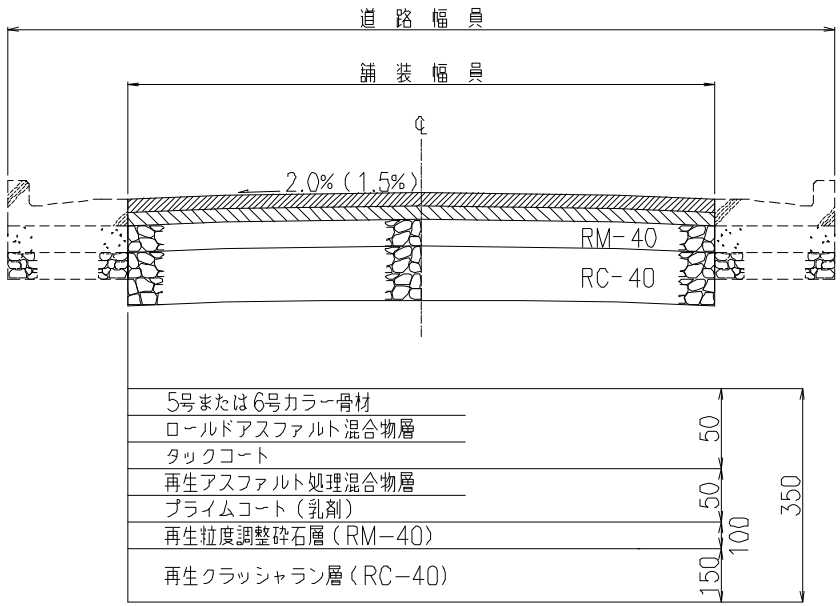
ロールドアスファルト舗装標準断面図　S=1:20



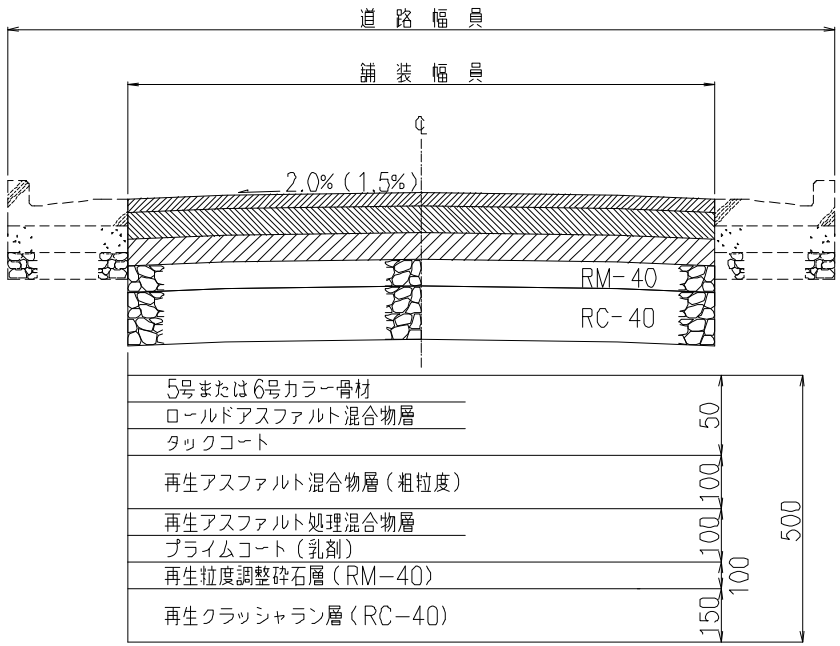
材　料　表　　(1.0m2当り)

工　種	使　用　材　料	単位	数　量
表　層　工	5号or6号カラー骨材（プレコート処理・着色磁気質）	kg	6.0
	ロールドアスファルト混合物	t	0.122
タックコート工	アスファルト乳剤（PK-4）	ℓ	※2
上層路盤工	再生アスファルト処理混合物	t	0.126
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3）	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整砕石（RM-40）	m3	0.127
下層路盤工	再生クラッシャラン（RC-40）	m3	0.191

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤(PK-4)
- 交通解放する場合：0.8ℓ/m²
- 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.4ℓ/m²
- アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

ロールドアスファルト舗装標準断面図　S=1:20



材　料　表　　（1.0m2当り）

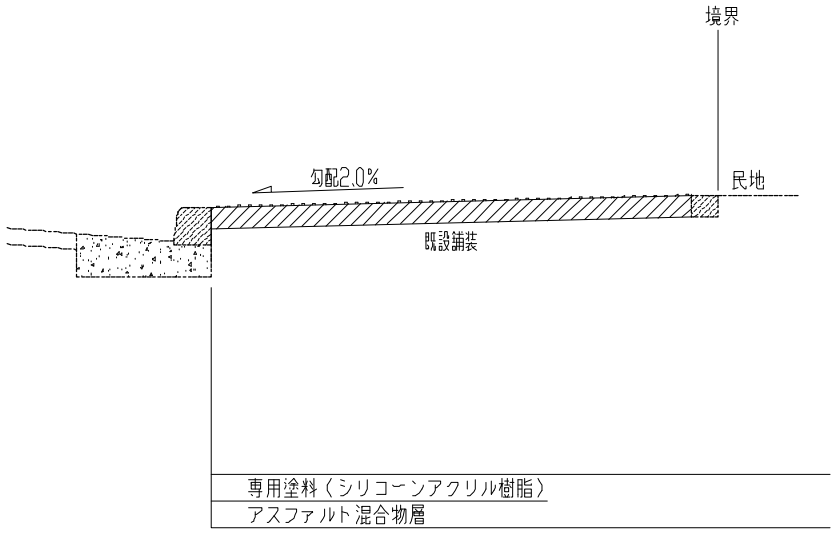
工　種	使　用　材　料	単位	数　量
表　層　工	5号or6号カラー骨材（プレコート処理・着色磁気質）	kg	6.0
	ロールドアスファルト混合物	t	0.122
タックコート工	アスファルト乳剤（PK-4）	ℓ	※2
基　層　工	再生アスファルト混合物（粗粒度）	t	0.254
上層路盤工	再生アスファルト処理混合物	t	0.252
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3）	ℓ	1.26
上層路盤工	再生粒度調整砕石（RM-40）	m3	0.127
下層路盤工	再生クラッシャラン（RC-40）	m3	0.191

※ 横断勾配については、通常2.0%とし、
センターラインが設置されている道路は1.5%とする。

※2 タックコート工：アスファルト乳剤(PK-4)
- 交通解放する場合：0.8ℓ/m²
- 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.4ℓ/m²
- アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

歩道舗装標準断面図　S=1:20

型紙式カラーアスファルト舗装



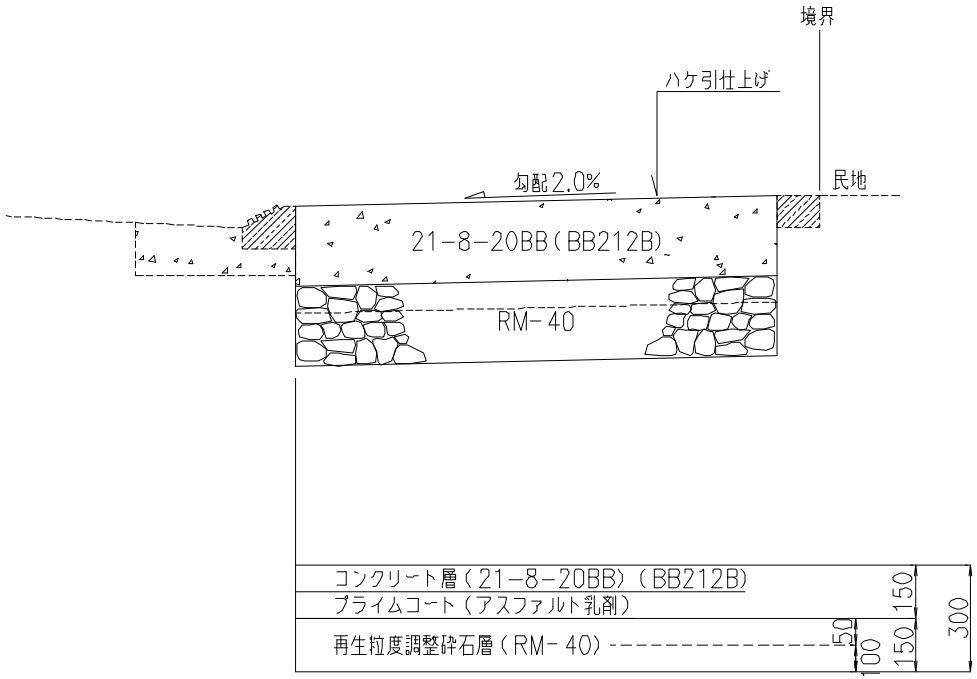
材　料　表　　**(1.0m2当り)**

工　　種	使　用　材　料	単位	数　　量
型　紙　式　着　色　工	専用塗料（シリコーンアクリル樹脂）	※	
表　層　工	アスファルト混合物		

※使用する塗料によること。

舗　装　工
歩 道 舗 装 工
(コンクリート) 車乗入舗装工
厚　30ｃｍ

歩道車乗入（コンクリート）舗装標準断面図　S=1:10



歩道乗入部の基準

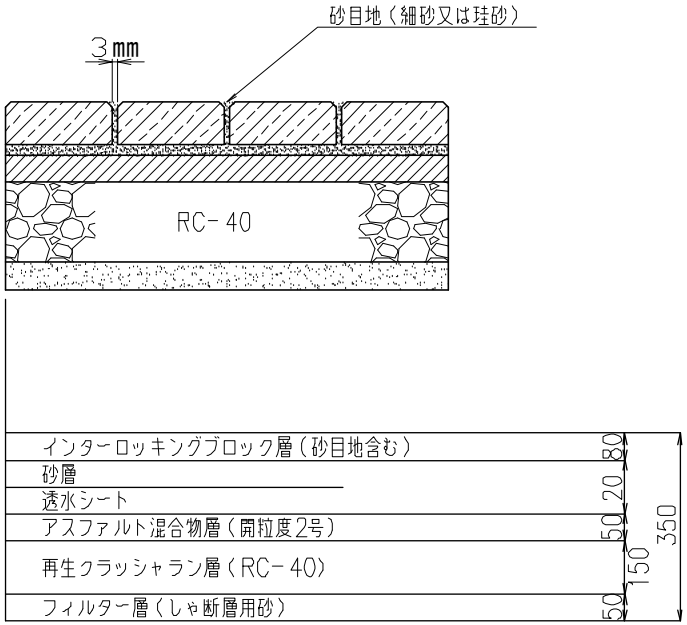
種別	舗装厚	切下げ延長	概　要
A	300mm	3,030mm	軽自動車
B	300mm	4,240mm	小型自動車（8ﾅﾝﾊﾞｰの一部 4, 5, 6ﾅﾝﾊﾞｰ）
C	300mm	5,450mm	小型自動車（前面道路の狭いとき）

材　料　表　　(1.0m2当り)

工　種	使 用 材 料	単位	数　量
表　層　工	コンクリート工（21-8-20BB）無筋（BB212B）	m3	0.15
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3）	ℓ	1.26
路　盤　工	再生粒度調整砕石（RM-40）	m3	0.191

舗　装　工
ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ 舗　装　工
車　乗　入　部　用
舗装厚 30ｃｍ 総　厚 35ｃｍ

インターロッキングブロック舗装（車乗入部）標準断面図　S=1：10



透水シート規格表

重さ g／m2	厚さ mm	引張強度 N／5ｃｍ		伸度 %		透水係数 cm／sec
		たて	よこ	たて	よこ	
60以上	0.5以上	110	90	70	70	1.5×10^{-1}以上

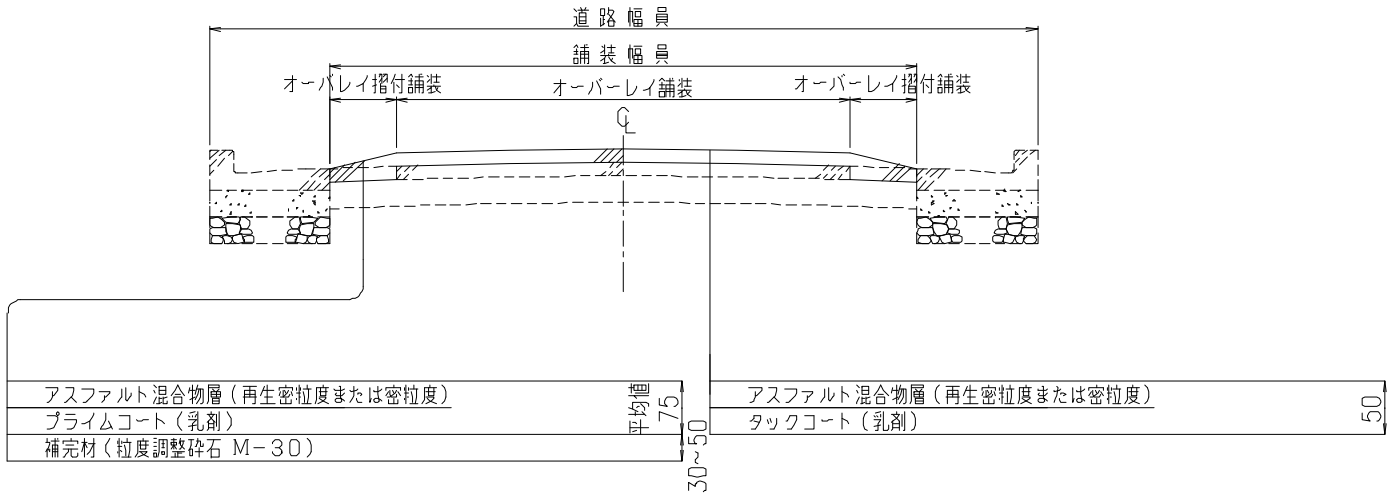
材　料　表　　(1.0m2当り)

工　種		使　用　材　料	単位	数　量
インターロッキングブロック舗装工	インターロッキング層	非透水性インターロッキングブロック(厚8cm・砂目地含む)	m2	1.020
	砂層	敷　砂	m3	0.026
	透水シート層	透水シート	m2	1.000
アスファルト混合物層		アスファルト混合物（開粒度2号）	t	0.108
路　盤　工		再生クラッシャラン（RC-40）	m3	0.191
フィルター層		しゃ断層用砂	m3	0.063

※ インターロッキングブロックは、非透水性(厚8cm)を標準とする。

舗　装　工
ACｵｰﾊﾞｰﾚｲ舗装工
Ａ Ｃ 舗 装 工
厚　５ｃｍ

ACオーバーレイ舗装標準断面図　S=1：20



材　料　表　（オーバーレイ舗装工）　　(1.0m2当り)

工　　種	使　用　材　料	単位	数　　量
オーバーレイ舗装工	アスファルト混合物（再生密粒度または密粒度13mm）	t	0.126
タックコート工	アスファルト乳剤（PK-4）	ℓ	※

※ タックコート工：アスファルト乳剤(PK-4)
- ・交通解放する場合：0.8ℓ/m²
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.4ℓ/m²
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合は、瀝青材の散布なし

材　料　表　（オーバーレイ摺付舗装工）　　(1.0m2当り)

工　　種	使　用　材　料	単位	数　　量
オーバーレイ摺付舗装工	アスファルト混合物（再生密粒度または密粒度13mm）	t	0.189
プライムコート工	アスファルト乳剤（PK-3）	ℓ	1.26
不陸整正工（補完材）	粒度調整砕石（M-30）	m３	0.038

すべり止め舗装工　標準仕様

すべり止め舗装工

１．高輝性すべり止め舗装工(キララ)

（１）バインダー　：すべり止め舗装用樹脂（エポキシ系樹脂）
使用量　1.5～3.5kg/m２（標準1.5kg/m２）

（２）硬質骨材　　：すべり止め舗装用骨材（炭化硅素60%、エメリー40%）
使用量　7.0～8.0kg/m２（標準7.0kg/m２）

（３）トップコート：無し